

「鉄」から見えてくる、

島根県の埋蔵文化財と鉄に精通した角田徳幸氏が語る、古代から中世、近世に至る、

広瀬町文化協会主催 令和6年度総会記念講演会

鉄のまち広瀬の成り立ち

—— たたらと富田城下の鍛冶屋、鑄物師 ——

入場無料

●とき 6月23日(日)

講師 角田徳幸

・受付 13:15

・講演 13:30~15:00

・茶話会 15:15~16:15

※講師を囲んで。希望者のみ(参加無料)

●ところ 広瀬町交流センター

◆ご入場時、講演内容の概要を記載したレジュメを受付にて差し上げます。

◆茶話会への参加をご希望の方は、受付時、その旨お申し出ください。

●講師略歴

角田徳幸 (かくだ のりゆき)

1962年広島県生まれ。島根大学文学専攻科修了。博士(文学)。島根県教育庁文化財課、島根県立古代出雲歴史博物館、島根県埋蔵文化財調査センター、島根県古代文化センター(長)等を経て、現在、雲南市教育委員会文化財課勤務。著書に「たたら製鉄の歴史」(吉川弘文館)「たたらの実像をさぐる 山陰の製鉄遺跡」(新泉社)「たたら吹製鉄の成立と展開」(清文堂出版)など

鉄と広瀬の物語。未知のページが、今、めくられる。

広瀬があります

お問合せ：広瀬町文化協会 事務局 TEL.090-8063-9294 (岡崎)